

令和6年度京田辺市産業振興ビジョン アクションプラン評価結果概要

(1) 評価の対象

京田辺市産業振興ビジョンアクションプランに定めた農業振興、商業振興、工業振興、観光振興の各分野事業のうち、令和6年度に活動指標が設定されている事業について評価対象としました。

(2) 評価の流れ

①内部評価

対象事業の所管課長が「取組達成度」及び「今後の課題等」について評価を行った上で、所管部長が内容について確認を行いました。

②検証・評価

産業振興ビジョン推進委員の一部と外部有識者で組織したビジョン評価チームが、点検シートをもとに、取組内容、達成度、課題について検証を行いました。

(3) 評価シートの記載事項

①「具体的取組内容及び実績」

活動指標の実施回数等定量的な成果を記入するとともに、対象事業への1年間の取組内容について具体的に記載したうえで、事業実施により取組達成度を記載しました。

②「取組達成度」

活動指標の達成率をおおむねの目安として、事業の実施状況に係る評価を行いました。

取組達成度
A. 達成できた【活動指標の100%以上】
B. 概ね達成できた【活動指標の67%（2/3）以上100%未満】
C. 達成できなかった【活動指標の67%(2/3)未満】

評価結果の概要

※ 事業は分野内、分野間で重複するものがあります。

※ 事業数は令和4年度に活動指標が設定されている事業の数です。

分野	事業数	取組達成度			今後の方向性			
		A	B	C	継続	完了	変更	廃止
農業振興	17	12	5	0	17	0	1	0
商業振興	11	9	1	1	10	0	1	0
工業振興	15	13	2	0	14	0	1	0
観光振興	20	18	2	0	20	0	0	0

評価チーム検討会議 総括

京田辺市産業振興ビジョンについては、令和4年度からの後期アクションプランで掲げた行動計画を毎年、専門家、外部有識者の意見に加え、事業者アンケート（ヒアリング）を行い、これらも参考に評価を行っている。

本評価チーム検討会議の総括としては、検討の結果、概ね計画どおりの事業展開が図られており、多くの事業についてA評価としたところである。

引き続き、事業者における人材確保の取組の強化、農作物の地産地消の促進、商工業者による新製品開発、観光協会による京たなべ玉露庵の利用促進、地元事業者が開催する商業イベントによる駅前空間のにぎわいづくりや地域資源を生かした新たな観光資源化等によって、今後の市内産業活性化につなげていきたい。